

2026 年度 第 16 回 大学院セミナー

2026 年 6 月 19 日

分野名 (責任者名)(内線)	医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻 腫瘍・診断病理学分野 (原研病理) 責任者名(中島正洋) 内線(7105) 原研研究集会 GENKEN research seminar として共催
演題	脂肪性腫瘍の分子病理と診断
講師等	岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 病理学 (腫瘍病理) 教授 山元 英崇先生
概要	<p>骨軟部腫瘍は頻度が少ない割に組織型が多く、しばしば病理診断に難渋する。近年の分子生物学的解析の発達により、腫瘍に特徴的な遺伝子異常が次々と発見され、疾患単位の再編成が進んでいる。</p> <p>特に脂肪性腫瘍は、軟部腫瘍の中でも頻度が高いが、互いに形態的に類似し、しばしば良悪性の鑑別が難しい。従来の疾患単位(高分化・脱分化・粘液型・多形型脂肪肉腫など)に加え、WHO 分類第 5 版では、いくつかの新しい疾患単位 (Atypical spindle cell/pleomorphic lipomatous tumor や Myxoid pleomorphic liposarcoma など) が記載されている。また、最近の網羅的な分子解析により、脱分化脂肪肉腫の発生メカニズムについて、新しい知見も報告されている。</p> <p>本講義では、脂肪性腫瘍の病理学的・分子遺伝学的な特徴を、最近の話題を含めて整理し、疾患と病理診断の理解を深めたい。</p>
開催日時	2026 年 7 月 17 日 (金) 17:30~19:00
開催方法	対面 (良順会館 専斎ホール)
備考	受講を希望する場合は、e-mail: moemoe@nagasaki-u.ac.jp までご連絡ください

- 先端医療科学特論 (基礎編)
- 先端新興感染症病態制御学特論
- 日本語
- 対面 (Face to face)

- 先端医療科学特論 (臨床編)
- 先端放射線医療科学特論
- 英語
- オンライン (Online)